

交流協会設立40周年を祝して

経済産業大臣 **茂木 敏夫**



公益財団法人交流協会が設立40周年を迎えられたことを心からお祝い申し上げます。はじめに、東日本大震災に際し、台湾の皆様から数多くの心温まる御支援をいただきましたことに、心より御礼を申し上げます。その背景には、貴協会が日台間の様々な形の交流を育まれてきたことがあると思います。改めて永年にわたる御尽力に敬意を表します。

この10年間で、日台経済の協力関係は一層緊密度を増しております。特に、投資面では、日本から台湾への直接投資残高が3倍、一方、台湾から日本への投資も1.7倍に増えました。近年では、日台企業間で相互補完しながら第三国進出を行うなど、新しい形でのビジネス展開も拡大しています。

日台の産業連携を更に深化させるためには、地方による交流、中小企業同士の連携も期待されます。その観点では、交流協会と亜東関係協会との間で2011年に合意された「日台民間投資取決め」や、2012年に合意された「日台特許審査ハイウェイ」、「日台民間相互承認取決め」及び「日台産業協力架け橋プロジェクトの協力強化に関する覚書」は、大変重要な成果です。

今後とも、貴協会が、日台間の制度調和や産業連携の進展に向け活躍されることを祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。